

# 目標利回り追求型債券ファンド (愛称：つみき)

## 運用報告書 (全体版) 繰上償還

(償還日 2026年2月20日)

(作成対象期間 2025年8月23日～2026年2月20日)

★当ファンドの仕組みは次の通りでした。

商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	2017年9月29日～2027年8月20日	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	下記の各ファンドの受益証券（振替受益証券を含みます。以下同じ。）
	ダイワ日本国債マザーファンド	わが国の公社債
	住宅金融支援機構債ファンド（FOFs用） （適格機関投資家専用）	住宅金融支援機構債マザーファンドの受益証券
	ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド	先進国通貨建て債券
	米国ジニーメイ（為替ヘッジあり）マザーファンド	イ. ジニーメイ（米国政府抵当金庫）が保証する米国住宅ローン担保証券 ロ. 米国公債
	新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	新興国の国家機関が発行する債券
	米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、配当等収益等を中心に分配することをめざします。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、内外のさまざまな債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしており、信託期間中につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、謹んで運用状況と償還の内容をお知らせいたします。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先（コールセンター）  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			公社債 組入比率	債券先物 比率	投資 受益組 信託 証券 比率	純資 産額
	(分配落) 円	税金 込み 円	騰落 率 %				
13期末(2024年2月22日)	7,673	10	2.0	37.7	—	56.6	百万円 725
14期末(2024年8月22日)	7,870	15	2.8	35.2	—	52.0	619
15期末(2025年2月25日)	7,758	25	△1.1	40.3	—	49.8	523
16期末(2025年8月22日)	7,832	25	1.3	40.4	—	56.6	468
償還(2026年2月20日)	7,812.68	—	△0.2	—	—	—	264

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。

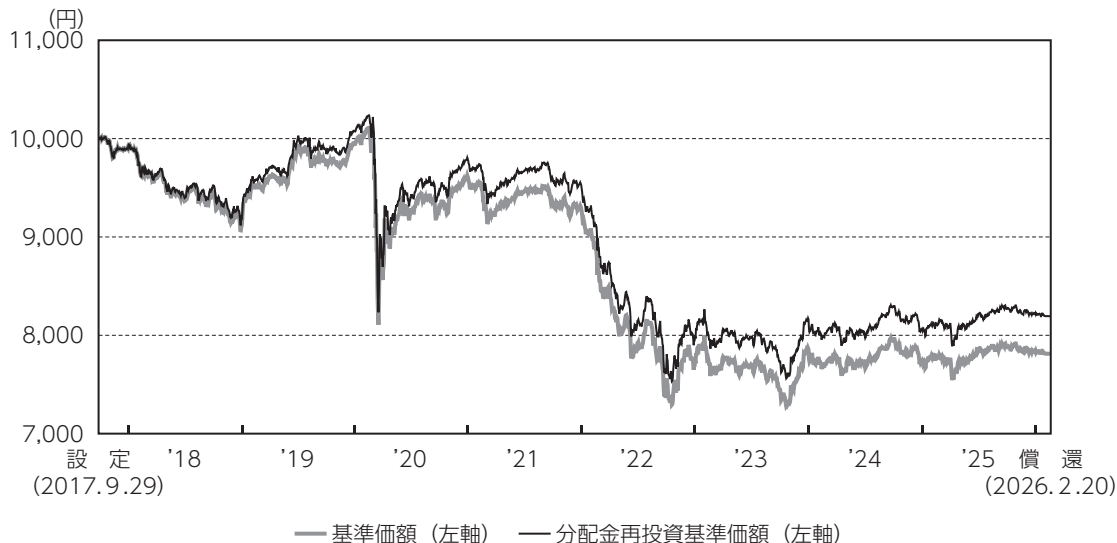
(注4) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

(注5) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

設定時：10,000円

償還時：7,812円68銭（既払分配金420円）

騰落率：△18.1%（分配金再投資ベース）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

各投資対象ファンドの受益証券を通じて、主に日本国債、住宅金融支援機構債、先進国通貨建債券、米国住宅ローン担保証券、米ドル建新興国債券、米ドル建ハイイールド債券に投資した結果、保有債券からの利息収入がプラス要因となった一方で、投資している債券の多くの金利が上昇（債券価格は下落）したことや為替ヘッジコストがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「設定以来の投資環境について」をご参照ください。

目標利回り追求型債券ファンド

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	公 社 債 率 組 入 比	債 券 先 物 率 債 比	投 資 組 資 益 入	信 証 比	託 券 率
(期首) 2025年 8 月22日	7,832	—	40.4	—	—	—	56.6
8 月末	7,878	0.6	39.8	—	—	—	55.8
9 月末	7,891	0.8	39.8	—	—	—	56.6
10月末	7,883	0.7	40.1	—	—	—	57.3
11月末	7,871	0.5	37.4	—	—	—	58.6
12月末	7,845	0.2	40.2	—	—	—	54.0
2026年 1 月末	7,818	△0.2	39.8	—	—	—	53.4
(償還) 2026年 2 月20日	7,812.68	△0.2	—	—	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

## 設定以来の投資環境について

(2017.9.29~2026.2.20)

**■日本国債市況**

日本債券市場では、金利は上昇（債券価格は下落）しました。

日本債券市場では、当ファンド設定時より、日銀の長短金利操作のもとで金利はおおむね横ばいで推移しました。2022年以降は、世界的にインフレ懸念が高まる中、日銀が長期金利の変動許容幅を拡大したことにより、金利は上昇しました。2024年3月には日銀がマイナス金利の解除および長短金利操作の撤廃を決定し、その後も利上げを継続したことから、金利は一段と上昇しました。

**■住宅金融支援機構債市況**

住宅金融支援機構債市場では、金利は上昇しました。

当ファンド設定時より、住宅金融支援機構が発行する債券の利回りはおおむね横ばいで推移しましたが、2022年以降は、国債利回りの上昇を受けて、住宅金融支援機構が発行する債券の利回りも上昇しました。

**■先進国通貨建債券市況**

先進国通貨建債券市場では、金利は上昇しました。

先進国通貨建債券市場では、当ファンド設定時から2018年末にかけて、失業率が低位で推移していた米国でF R B（米国連邦準備制度理事会）が政策金利を段階的に引き上げたことを受け、金利は上昇基調となりました。2019年から2020年末にかけては、世界的な低金利・低インフレ環境に加え、新型コロナウイルスの感染拡大を背景とした各国の金融緩和などにより、金利は低下（債券価格は上昇）しました。2021年以降は、原油価格の上昇や供給制約などから世界的にインフレ圧力が高まり、各国で利上げが実施されたことなどから、金利は大幅に上昇しました。2024年4月から償還期末にかけては、米国やドイツで財政拡張懸念が発生したことから金利が上昇する局面もありましたが、インフレの鈍化から各国が利下げを実施したことを受け、金利は低下しました。

**■米国住宅ローン担保証券市況**

米国住宅ローン担保証券市場では、金利は上昇しました。

当ファンド設定時より2020年にかけて、新型コロナウイルスの感染拡大を背景にF R B（米国連邦準備制度理事会）が金融緩和を実施したことなどを受け、国債金利が低下したことに加え、スプレッド（国債に対する上乘せ金利）が縮小したことにより、米国ジニーメイ債の金利は低下しました。その後は、インフレ圧力が高まりF R Bが金融引き締めを実施したことなどを背景に、国債金利が上昇したことに加え、スプレッドが拡大したことにより、米国ジニーメイ債の金利は大幅に上昇しました。

※ジニーメイ債とは、ジニーメイ（米国政府抵当金庫）が保証する米国住宅ローン担保証券をさします。

### ■米ドル建新興国債券市況

米ドル建新興国債券市場では、金利は上昇しました。

米ドル建新興国債券市場では、2020年に新型コロナウイルス感染拡大を受けてスプレッドが急拡大する場面がありましたが、その後は市場が落ち着きを見せたことから、当ファンド設定時から2020年末にかけては、米ドル建新興国債券の金利は低下しました。2021年以降は、世界的なインフレ圧力が高まり、各国で利上げが実施されたことなどから、米ドル建新興国債券の金利は上昇しました。2022年には、ロシアによるウクライナ侵攻を受け、一時的ではあるもののスプレッドが急拡大しました。2023年以降、スプレッドは低水準で推移しましたが、米国国債の金利が高水準にとどまったことなどを受け、米ドル建新興国債券の金利も高水準でレンジ推移しました。

### ■米ドル建ハイイールド債券市況

米ドル建ハイイールド債券市場では、金利は上昇しました。

米ドル建ハイイールド債券市場では、当ファンド設定時から2019年末にかけて、米国景気の拡大と低金利環境を背景にクレジット環境は安定し、スプレッドは比較的タイトな水準で推移しました。2020年に入ると、新型コロナウイルス感染拡大により信用不安が急速に高まり、スプレッドは一時大きく拡大しました。2021年以降は、世界的なインフレ圧力が高まり、各国で利上げが実施されたことなどから、米ドル建ハイイールド債券の金利は上昇しました。2022年には、ロシアによるウクライナ侵攻を受け、一時的ではあるもののスプレッドが急拡大しました。2023年以降、スプレッドは低水準で推移しましたが、米国国債の金利が高水準にとどまったことなどを受け、米ドル建ハイイールド債券の金利も高水準でレンジ推移しました。

## 信託期間中の運用方針

### ■当ファンド

当ファンドは、各投資対象ファンドの受益証券を通じて、次に掲げる内外のさまざまな債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

- イ. 日本国債
- ロ. 住宅金融支援機構債
- ハ. 先進国通貨建債券
- ニ. 米国住宅ローン担保証券
- ホ. 米ドル建新興国債券
- ヘ. 米ドル建ハイイールド債券

各投資対象ファンドの受益証券の組入比率は3カ月ごとに見直しを行い、見直しの際にコスト控除後の債券ポートフォリオの利回りを目標利回りに近づけることおよび価格変動のリスクが最小となることをめざして組入比率を決定します。

### ■ダイワ日本国債マザーファンド

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間（残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行ってまいります。

### ■住宅金融支援機構債ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

主として、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。金利の方向性、利回り水準、格付けおよび流動性等を総合的に勘案し、ポートフォリオを構築します。

### ■ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド

先進国通貨建債券に投資し、為替変動リスクを低減するための為替ヘッジを行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。組み入れる債券（国債を除く。）の格付けは、取得時においてBBB格相当以上とし、対円で為替ヘッジを行うことを前提に、各国の長短金利の状況、信用環境、流動性等を考慮しポートフォリオを構築します。

### ■米国ジニーメイ（為替ヘッジあり）マザーファンド

ジニーメイ債に投資し、ジニーメイ債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

### ■新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

### ■米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

## 信託期間中のポートフォリオについて

(2017.9.29~2026.2.20)

### ■当ファンド

各投資対象ファンドの受益証券を通じて、次に掲げる内外のさまざまな債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

- イ. 日本国債
- ロ. 住宅金融支援機構債
- ハ. 先進国通貨建債券

## 目標利回り追求型債券ファンド

- 二. 米国住宅ローン担保証券
- ホ. 米ドル建新興国債券
- へ. 米ドル建ハイイールド債券

各投資対象ファンドの受益証券の組入比率は3カ月ごとに見直しを行い、見直しの際にコスト控除後の債券ポートフォリオの利回りを目標利回りに近づけることおよび価格変動のリスクが最小となることをめざして組入比率を決定しました。

### ■ダイワ日本国債マザーファンド

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間（残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行いました。

### ■住宅金融支援機構債ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

主として、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。金利の方向性、利回り水準、格付けおよび流動性等を総合的に勘案し、ポートフォリオを構築しました。

### ■ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド

先進国通貨建債券に投資し、為替変動リスクを低減するための為替ヘッジを行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

組み入れる債券（国債を除く。）の格付けは、取得時においてBBB格相当以上とし、対円で為替ヘッジを行うことを前提に、各国の長短金利の状況、信用環境、流動性等を考慮しポートフォリオを構築しました。

### ■米国ジニーメイ（為替ヘッジあり）マザーファンド

ジニーメイ債に投資し、ジニーメイ債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行いました。

### ■新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行いました。

### ■米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

1万口当り、第1期～第11期各30円、第12期15円、第13期10円、第14期15円、第15期～第16期各25円の収益分配を行いました。

受益者のみなさまにおかれましては、当ファンドをご愛顧いただき厚く御礼申し上げます。今後とも証券投資信託の運用につきましては、受益者のみなさまのご期待に沿えますよう万全を期して努力する所存でございますので、一層のご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2025.8.23~2026.2.20)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	40円	0.507%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は7,855円です。
(投 信 会 社)	(19)	(0.247)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(19)	(0.247)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	0	0.003	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投 資 信 託 受 益 証 券)	(0)	(0.003)	
有 価 証 券 取 引 税	－	－	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.015	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.012)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.002)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	41	0.524	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

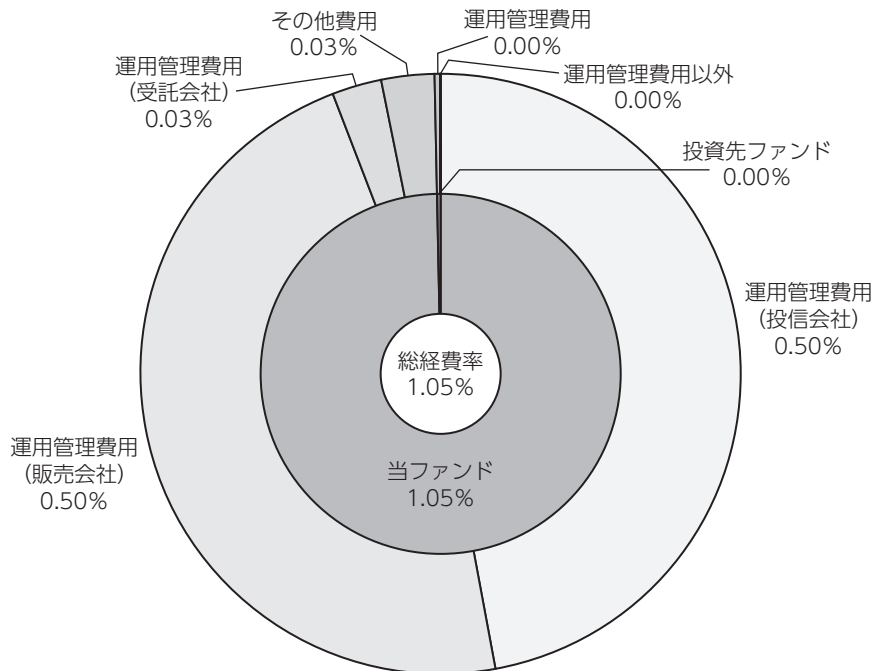
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

## ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.05%です。



総経費率 (①+②+③)	1.05%
①当ファンドの費用の比率	1.05%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.00%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00%

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

# 目標利回り追求型債券ファンド

## ■売買および取引の状況

### (1) 投資信託受益証券

(2025年8月23日から2026年2月20日まで)

		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
国内	住宅金融支援機構債ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用)	千口 -	千円 -	千口 41,118.171	千円 35,177

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

### (2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2025年8月23日から2026年2月20日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
新興国債券 (為替ヘッジあり) マザーファンド	千口 25,407	千円 23,311	千口 206,404	千円 188,139
米ドル建ハイイールド債券 (為替ヘッジあり) マザーファンド	104	127	192,317	236,256
ダイワ日本国債マザーファンド	2	2	26,794	31,490

(注) 単位未満は切捨て。

## ■利害関係人との取引状況等

### (1) 当ファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

### (2) 新興国債券 (為替ヘッジあり) マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

### (3) 米ドル建ハイイールド債券 (為替ヘッジあり) マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

### (4) ダイワ日本国債マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2025年8月23日から2026年2月20日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
公社債	百万円 2,148	百万円 -	% -	百万円 7,337	百万円 1,119	% 15.3
コール・ローン	42,032	-	-	-	-	-

(注) 平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

### (5) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券株式会社です。

■組入資産明細表

最終期末における有価証券等の組み入れはありません。

親投資信託残高

種 類	期 首	
	口 数	千口
新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	180,997	
米ドル連ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	192,213	
ダイワ日本国債マザーファンド	26,792	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2026年2月20日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 266,005	% 100.0
投資信託財産総額	266,005	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年2月20日現在

項 目	償 還 時
(A) 資産	266,005,246円
コール・ローン等	265,983,690
未収利息	21,556
(B) 負債	1,981,181
未払信託報酬	1,981,181
(C) 純資産総額(A - B)	264,024,065
元本	337,942,854
償還差損益金	△ 73,918,789
(D) 受益権総口数	337,942,854口
1万口当り償還価額(C / D)	7,812円68銭

\* 期首における元本額は598,428,571円、当作成期間中における追加設定元本額は1,854,260円、同解約元本額は262,339,977円です。

\* 償還時の計算口数当りの純資産額は7,812円68銭です。

\* 償還時の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は73,918,789円です。

■損益の状況

当期 自2025年8月23日 至2026年2月20日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	196,150円
受取配当金	82,111
受取利息	114,039
(B) 有価証券売買損益	1,146,825
売買益	3,644,765
売買損	△ 2,497,940
(C) 信託報酬等	△ 1,981,181
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 638,206
(E) 前期繰越損益金	△67,095,716
(F) 追加信託差損益金	△ 6,184,867
(配当等相当額)	( 5,211,811)
(売買損益相当額)	(△11,396,678)
(G) 合計(D + E + F)	△73,918,789
償還差損益金(G)	△73,918,789

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示していません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

## 投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2017年9月29日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2026年2月20日		資産総額	266,005,246円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は追加信託	負債総額	1,981,181円
				純資産総額	264,024,065円
受益権口数	2,231,457,335口	337,942,854口	△1,893,514,481口	受益権口数	337,942,854口
元本額	2,231,457,335円	337,942,854円	△1,893,514,481円	1単位当り償還金	7,812円68銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1単位当り分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第1期	4,651,927,219	4,479,471,821	9,629	30	0.30
第2期	4,625,927,900	4,347,032,931	9,397	30	0.30
第3期	4,310,380,190	4,088,949,722	9,486	30	0.30
第4期	3,652,643,091	3,566,058,919	9,763	30	0.30
第5期	3,034,142,903	3,048,100,982	10,046	30	0.30
第6期	2,719,423,856	2,548,912,394	9,373	30	0.30
第7期	2,172,947,448	2,051,991,104	9,443	30	0.30
第8期	1,915,276,656	1,808,071,736	9,440	30	0.30
第9期	1,616,242,249	1,430,115,675	8,848	30	0.30
第10期	1,448,153,913	1,154,828,067	7,974	30	0.30
第11期	1,327,198,413	1,006,699,980	7,585	30	0.30
第12期	1,094,693,902	824,640,232	7,533	15	0.15
第13期	945,835,822	725,718,774	7,673	10	0.10
第14期	786,729,100	619,175,168	7,870	15	0.15
第15期	674,341,088	523,122,510	7,758	25	0.25
第16期	598,428,571	468,661,866	7,832	25	0.25

(注) 1単位は受益権1万口。

償 還 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 償 還 金	7,812円68銭

《お知らせ》

■当ファンドの主要投資対象である「新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド」における投資対象の追加について  
 2026年1月31日付で、新興国債券の指数との連動をめざすETF（上場投資信託証券）にも投資することができる旨の条文を信託約款に追加しました。

# ダイワ日本国債マザーファンド

## 運用報告書 第20期 (決算日 2025年3月10日)

(作成対象期間 2024年3月12日～2025年3月10日)

ダイワ日本国債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

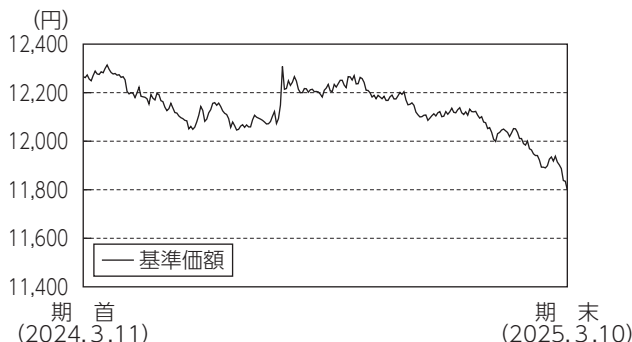
運用方針	わが国の国債を投資対象とし、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の公社債
株式組入制限	純資産総額の10%以下

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		ダイワ・ボンド・インデックス(DBI)国債指数 (参考指数)		公 社 債 組入比率	債券先物 比
	円	騰 落 率 %	騰 落 率 %	騰 落 率 %	%	%
(期首)2024年3月11日	12,266	-	12,297	-	98.5	-
3月末	12,296	0.2	12,329	0.3	99.4	-
4月末	12,192	△0.6	12,181	△0.9	99.4	-
5月末	12,049	△1.8	11,975	△2.6	99.0	-
6月末	12,079	△1.5	12,007	△2.4	98.9	-
7月末	12,073	△1.6	11,995	△2.5	98.9	-
8月末	12,203	△0.5	12,141	△1.3	98.4	-
9月末	12,236	△0.2	12,177	△1.0	99.3	-
10月末	12,201	△0.5	12,112	△1.5	99.0	-
11月末	12,122	△1.2	12,026	△2.2	98.8	-
12月末	12,101	△1.3	12,012	△2.3	98.9	-
2025年1月末	12,011	△2.1	11,923	△3.0	98.9	-
2月末	11,938	△2.7	11,840	△3.7	98.5	-
(期末)2025年3月10日	11,799	△3.8	11,633	△5.4	98.4	-

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) ダイワ・ボンド・インデックス (DBI) 国債指数は、同指数の原データに基づき、当ファンド設定日の前営業日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
- (注3) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
- (注5) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：12,266円 期末：11,799円 騰落率：△3.8%

【基準価額の主な変動要因】

主としてわが国の国債に投資した結果、金利の上昇により投資している債券の価格が下落したことなどから、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○国内債券市況

国内債券市場では、金利は上昇（債券価格は下落）しました。国内債券市場では、当作成期首より、日銀のマイナス金利政策解除と短長金利操作の撤廃を背景に、金利は上昇しました。2024年7月に日銀は追加利上げを決定しましたが、その後は、米国金利の低下（債券価格は上昇）を受けて国内金利は低下しました。10月以降は、米国金利の上昇や衆議院議員選挙の結果を受けて財政支出拡大が意識されたことにより、国内金利は上昇しました。当作成期末にかけては、2025年1月に日銀が追加利上げを実施したことを受けて、金利はさらに上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間（残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行ってまいります。

◆ポートフォリオについて

運用の基本方針に基づき、当作成期を通じてわが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間（残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。当ファンドは運用スキーム上、参考指数と比較して残存15年以上の国債の組み入れがないという特徴があります。参考指数は国内債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、1年ごとの残存期間（残存1年未満、残存1年以上2年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行ってまいります。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用	-
合 計	-

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2024年3月12日から2025年3月10日まで)

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国			
内	国債証券	14,852,504	24,208,012 ( 4,863,000)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。  
 (注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。  
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2024年3月12日から2025年3月10日まで)

		当 期		
		買 付	売 付	
		金 額	金 額	
		千円	千円	
30	30年国債 2.3% 2039/3/20	5,137,470	27 30年国債 2.5% 2037/9/20	3,354,571
26	30年国債 2.4% 2037/3/20	2,756,280	106 20年国債 2.2% 2028/9/20	2,140,627
14	30年国債 2.4% 2034/3/20	2,199,863	16 30年国債 2.5% 2034/9/20	1,840,587
18	30年国債 2.3% 2035/3/20	1,690,060	1 30年国債 2.8% 2029/9/20	1,435,044
101	20年国債 2.4% 2028/3/20	1,611,327	130 20年国債 1.8% 2031/9/20	1,290,888
22	30年国債 2.5% 2036/3/20	578,255	24 30年国債 2.5% 2036/9/20	1,272,531
125	20年国債 2.2% 2031/3/20	335,178	19 30年国債 2.3% 2035/6/20	1,269,488
110	20年国債 2.1% 2029/3/20	325,305	20 30年国債 2.5% 2035/9/20	1,267,559
116	20年国債 2.2% 2030/3/20	110,515	15 30年国債 2.5% 2034/6/20	1,252,211
143	20年国債 1.6% 2033/3/20	108,251	80 20年国債 2.1% 2025/6/20	1,217,518

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。  
 (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内(邦貨建)公社債(種類別)

作 成 期	当 期			末 期			
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率	組入比率	
区 分	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	65,022,000	68,119,929	98.4	—	65.8	19.5	13.1

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。  
 (注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。  
 (注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入力しています。

(2) 国内(邦貨建)公社債(銘柄別)

区 分	銘 柄	年 利 率	当 期		末 期	
			額面金額	評 価 額	額面金額	償還年月日
		%	千円	千円		
国債証券	75 20年国債	2.1000	3,374,000	3,375,450	2025/03/20	
	80 20年国債	2.1000	1,173,000	1,178,501	2025/06/20	
	86 20年国債	2.3000	3,400,000	3,457,256	2026/03/20	
	88 20年国債	2.3000	1,060,000	1,081,253	2026/06/20	
	94 20年国債	2.1000	3,600,000	3,689,568	2027/03/20	
	95 20年国債	2.3000	805,000	830,599	2027/06/20	
	101 20年国債	2.4000	4,360,000	4,546,520	2028/03/20	
	110 20年国債	2.1000	3,300,000	3,431,142	2029/03/20	
	1 30年国債	2.8000	950,000	1,019,445	2029/09/20	
	116 20年国債	2.2000	2,800,000	2,941,736	2030/03/20	
	121 20年国債	1.9000	1,600,000	1,661,504	2030/09/20	
	125 20年国債	2.2000	2,600,000	2,750,696	2031/03/20	
	130 20年国債	1.8000	1,800,000	1,863,684	2031/09/20	
	134 20年国債	1.8000	2,400,000	2,487,648	2032/03/20	
	140 20年国債	1.7000	2,100,000	2,159,073	2032/09/20	
	143 20年国債	1.6000	2,300,000	2,341,630	2033/03/20	
	12 30年国債	2.1000	2,100,000	2,214,513	2033/09/20	
	14 30年国債	2.4000	1,900,000	2,048,124	2034/03/20	
	16 30年国債	2.5000	2,300,000	2,497,984	2034/09/20	
	18 30年国債	2.3000	1,500,000	1,599,690	2035/03/20	
20 30年国債	2.5000	2,700,000	2,925,531	2035/09/20		
22 30年国債	2.5000	2,000,000	2,164,620	2036/03/20		
24 30年国債	2.5000	2,200,000	2,378,816	2036/09/20		
26 30年国債	2.4000	4,200,000	4,489,002	2037/03/20		
28 30年国債	2.5000	2,400,000	2,581,320	2038/03/20		
29 30年国債	2.4000	1,800,000	1,909,188	2038/09/20		
30 30年国債	2.3000	4,300,000	4,495,435	2039/03/20		
合計	銘柄数	27銘柄				
	金額		65,022,000	68,119,929		

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年3月10日現在

項 目	当 期		末 期		
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率	
		千円	%		
公社債	68,119,929	98.4			
コール・ローン等、その他	1,133,912	1.6			
投資信託財産総額	69,253,842	100.0			

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

# ダイワ日本国債マザーファンド

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年3月10日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>69,253,842,432円</b>
コール・ローン等	149,681,405
公社債(評価額)	68,119,929,990
未収入金	319,360,000
未収利息	662,050,493
前払費用	2,820,544
<b>(B) 負債</b>	<b>42,600,220</b>
未払解約金	42,600,220
<b>(C) 純資産総額(A - B)</b>	<b>69,211,242,212</b>
元本	58,659,943,791
次期繰越損益金	10,551,298,421
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>58,659,943,791口</b>
1万口当り基準価額(C/D)	11,799円

\* 期首における元本額は71,907,254,087円、当作成期間中における追加設定元本額は577,869,146円、同解約元本額は13,825,179,442円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

安定重視ポートフォリオ (奇数月分配型)	247,229,655円
6資産バランスファンド (分配型)	211,963,278円
6資産バランスファンド (成長型)	173,086,169円
ダイワ日本国債ファンド (毎月分配型)	53,497,688,677円
ダイワ日本国債ファンド (年1回決算型)	4,529,976,012円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,799円です。

## ■損益の状況

当期 自2024年3月12日 至2025年3月10日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>1,598,213,663円</b>
受取利息	1,598,214,469
支払利息	△ 806
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>△ 4,525,645,560</b>
売買益	5,836,000
売買損	△ 4,531,481,560
<b>(C) 当期損益金(A + B)</b>	<b>△ 2,927,431,897</b>
<b>(D) 前期繰越損益金</b>	<b>16,294,288,893</b>
<b>(E) 解約差損益金</b>	<b>△ 2,939,757,767</b>
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>124,199,192</b>
<b>(G) 合計(C + D + E + F)</b>	<b>10,551,298,421</b>
次期繰越損益金(G)	10,551,298,421

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

# ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド

## 運用報告書 第11期 (決算日 2025年6月16日)

(作成対象期間 2024年6月18日～2025年6月16日)

ネオ・ヘッジ付債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

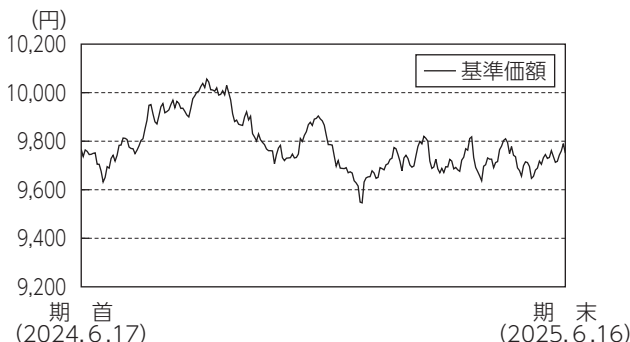
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	先進国通貨建て債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下とします。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ヘッジ) (参考指数)		公 社 債 組 入 率	債 先 比	券 務 率
	円	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(期首)2024年6月17日	9,766	-	9,190	-	97.3		11.0
6月末	9,705	△0.6	9,146	△0.5	99.5		11.7
7月末	9,810	0.5	9,226	0.4	92.4		11.4
8月末	9,923	1.6	9,308	1.3	95.6		10.7
9月末	10,008	2.5	9,372	2.0	96.3		8.9
10月末	9,768	0.0	9,166	△0.3	102.9		9.3
11月末	9,839	0.7	9,232	0.5	94.8		8.2
12月末	9,670	△1.0	9,091	△1.1	102.3		5.8
2025年1月末	9,703	△0.6	9,108	△0.9	96.0		11.1
2月末	9,789	0.2	9,177	△0.1	93.6		3.8
3月末	9,722	△0.5	9,118	△0.8	98.1	△	1.4
4月末	9,803	0.4	9,203	0.1	95.7		4.5
5月末	9,732	△0.3	9,126	△0.7	96.5	△	1.5
(期末)2025年6月16日	9,751	△0.2	9,133	△0.6	97.3	△	1.5

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ)は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債)を除きます。
- (注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,766円 期末：9,751円 騰落率：△0.2%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券からの利息収入がプラス要因となった一方で、為替ヘッジコストがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○海外債券市況

海外債券市場において、投資対象国の金利はまちまちの展開となりました。

海外債券市場では、当作成期首より、米国経済指標の下振れなどから金利は低下(債券価格は上昇)基調となりました。2024年9月以降は、米国大統領選挙に関連し、財政や関税政策への懸念などから米国金利は上昇(債券価格は下落)し、他の国も連れて金利は上昇しました。2025年に入ると、米国の関税政策やインフレなどに対する過度な警戒感が後退し、各種経済指標が予想を下振れたことを受け、米国を中心に金利は低下しました。当作成期末にかけては、トランプ米国政権から公表された関税政策が市場予想を上回る厳しい内容であったことやその後の関税適用の延期を受けて値動きの荒い展開となりましたが、財政懸念などを背景に長期金利は上昇する一方で、利下げ期待などから短期金利は低下しました。こうした米国金利の動きなどを背景に、主要国の金利もまちまちの展開となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

先進国通貨建て債券に投資し、為替変動リスクを低減するための為替ヘッジを行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

組み入れる債券(国債を除く)の格付けは、取得時においてBBB格相当以上とし、対円で為替ヘッジを行うことを前提に、各国の長短金利の状況、信用環境、流動性等を考慮しポートフォリオを構築します。

◆ポートフォリオについて

先進国通貨建て債券に投資し、為替変動リスクを低減するための為替ヘッジを行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

組み入れる債券(国債を除く)の格付けは、取得時においてBBB格相当以上とし、対円で為替ヘッジを行うことを前提に、各国の長短金利の状況、信用環境、流動性等を考慮しポートフォリオを構築しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

参考指数は先進国の海外債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

先進国通貨建て債券に投資し、為替変動リスクを低減するための為替ヘッジを行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

組み入れる債券(国債を除く)の格付けは、取得時においてBBB格相当以上とし、対円で為替ヘッジを行うことを前提に、各国の長短金利の状況、信用環境、流動性等を考慮しポートフォリオを構築します。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (先物・オプション)	2円 (2)
有価証券取引税	-
その他費用 (保管費用) (その他)	1 (1) (0)
合計	3

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 公社債

(2024年6月18日から2025年6月16日まで)

			買付額	売付額
外	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル 75,083	千アメリカ・ドル 82,129 ( 13,000)
		特殊債券	419,637	407,725 ( -)
		社債券	7,087	15,752 ( 4,900)
	オーストラリア	特殊債券	千オーストラリア・ドル 3,615	千オーストラリア・ドル 30,040 ( -)
		イギリス	千イギリス・ポンド 3,545	千イギリス・ポンド 4,290 ( -)
	国	中国	国債証券	千オフショア人民元 96,084
特殊債券			75,961	76,046 ( -)

(3) オプションの種類別取引状況

(2024年6月18日から2025年6月16日まで)

種類別	コール プット別	買				建				売				建			
		新買	付額	規額	決済額	権行	利使	権放	利業	新売	付額	規額	決済額	権被	利使	義消	務減
外 国	債券先物オプション取引	コール	百万円 126	-	百万円 -	百万円 23	百万円 96	百万円 119	百万円 28	百万円 2	百万円 87						
		プット	32	40	5	15	66	12	3	41							

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

			買付額	売付額
外	ユーロ (オランダ)	社債券	千ユーロ -	千ユーロ - ( 300)
	ユーロ (ベルギー)	国債証券	千ユーロ 965	千ユーロ 3,748 ( -)
	ユーロ (フランス)	国債証券	千ユーロ 6,561	千ユーロ 3,493 ( -)
	ユーロ (スペイン)	国債証券	千ユーロ 10,418	千ユーロ 28,729 ( -)
	ユーロ (イタリア)	国債証券	千ユーロ 8,770	千ユーロ 29,239 ( -)
	ユーロ (オーストリア)	国債証券	千ユーロ 19,946	千ユーロ 4,936 ( -)
	国	ユーロ (ユーロ通貨計)	国債証券	千ユーロ 46,662
社債券			-	- ( 300)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債券(転換社債券)は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2024年6月18日から2025年6月16日まで)

種類別	買		建		売		建	
	新規買付額	決済額	新規売付額	決済額				
外国 債券先物取引	百万円 46,877	百万円 50,007	百万円 26,831	百万円 25,341				

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2024年6月18日から2025年6月16日まで)

当			期		
買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ)	4.25% 2029/2/28	3,648,396	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ)	4.25% 2029/2/28	3,030,898
AUSTRIA GOVERNMENT BOND (オーストリア)	2.9% 2034/2/20	3,186,688	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	2.25% 2024/11/15	2,147,683
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	2.25% 2024/11/15	1,987,838	GINNIE MAE II 2.50000 12/24 TBA (アメリカ)	2.5% 2054/12/1	1,626,139
GINNIE MAE II 2.50000 01/25 TBA (アメリカ)	2.5% 2055/1/1	1,627,103	QUEENSLAND TREASURY CORP. (オーストラリア)	2% 2033/8/22	1,596,401
GINNIE MAE II 2.50000 11/24 TBA (アメリカ)	2.5% 2054/11/1	1,592,478	GINNIE MAE II 2.50000 10/24 TBA (アメリカ)	2.5% 2054/10/1	1,590,822
GINNIE MAE II 2.50000 12/24 TBA (アメリカ)	2.5% 2054/12/1	1,535,381	GINNIE MAE II 2.50000 11/24 TBA (アメリカ)	2.5% 2054/11/1	1,534,721
GINNIE MAE II 2.50000 02/25 TBA (アメリカ)	2.5% 2055/2/1	1,533,200	GINNIE MAE II 2.50000 01/25 TBA (アメリカ)	2.5% 2055/1/1	1,533,272
GINNIE MAE II 2.50000 10/24 TBA (アメリカ)	2.5% 2054/10/1	1,531,849	GINNIE MAE II 2.50000 09/24 TBA (アメリカ)	2.5% 2054/9/1	1,530,043
GINNIE MAE II 2.50000 09/24 TBA (アメリカ)	2.5% 2054/9/1	1,522,119	GINNIE MAE II 2.50000 03/25 TBA (アメリカ)	2.5% 2055/3/1	1,522,650
GINNIE MAE II 2.50000 03/25 TBA (アメリカ)	2.5% 2055/3/1	1,511,339	GINNIE MAE II 2.50000 02/25 TBA (アメリカ)	2.5% 2055/2/1	1,512,041

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国(外貨建)公社債(通貨別)

作 成 期	当			期			末		
	額 面 金 額	評 価 額	額	組 入 比 率	う ち B B 格 以 下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率	5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
区 分			千円	%	%	%	%	%	%
アメリカ	千アメリカ・ドル 129,300	千アメリカ・ドル 121,534	17,552,004	54.6	—	33.3	18.5	—	2.8
カナダ	千カナダ・ドル 1,000	千カナダ・ドル 757	80,525	0.3	—	0.3	—	—	—
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 10,000	千オーストラリア・ドル 9,806	919,584	2.9	—	0.5	1.7	—	0.6
イギリス	千イギリス・ポンド 4,000	千イギリス・ポンド 3,803	744,015	2.3	—	0.8	0.9	—	0.6
メキシコ	千メキシコ・ペソ 20,000	千メキシコ・ペソ 19,354	147,529	0.5	—	0.2	—	—	0.2
中国	千オフショア人民元 74,400	千オフショア人民元 79,542	1,597,663	5.0	—	5.0	—	—	—
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 2,000	千ポーランド・ズロチ 1,652	64,454	0.2	—	0.2	—	—	—
ユーロ (ベルギー)	千ユーロ 4,500	千ユーロ 4,059	676,134	2.1	—	2.1	—	—	—
ユーロ (フランス)	千ユーロ 3,000	千ユーロ 2,953	491,969	1.5	—	1.5	—	—	—
ユーロ (スペイン)	千ユーロ 14,800	千ユーロ 15,890	2,646,638	8.2	—	8.2	—	—	—
ユーロ (イタリア)	千ユーロ 20,600	千ユーロ 21,411	3,566,326	11.1	—	7.3	3.8	—	—
ユーロ (オーストリア)	千ユーロ 14,500	千ユーロ 14,565	2,426,012	7.6	—	7.6	—	—	—
ユーロ (その他)	千ユーロ 2,000	千ユーロ 2,038	339,559	1.1	—	—	1.1	—	—
ユーロ (小計)	59,400	60,918	10,146,641	31.6	—	26.7	4.9	—	—
合 計	—	—	31,252,419	97.3	—	67.0	26.1	—	4.2

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	期		末		償 還 年 月 日
				額 面 金 額	評 価	額		
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
				千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円		
アメリカ	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	2.2500	3,500	2,091	302,094	2052/02/15	
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	3.6250	400	393	56,778	2030/03/31	
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	3.8750	6,400	5,617	811,275	2043/05/15	
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.1250	6,500	5,693	822,186	2053/08/15	
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.5000	11,400	11,553	1,668,564	2033/11/15	
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.3750	2,500	2,512	362,826	2026/12/15	
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.1250	1,000	1,001	144,690	2027/02/15	
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.2500	10,400	10,503	1,516,957	2029/02/28	
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.3750	1,000	1,001	144,653	2034/05/15	
	Mexico Government International Bond	国債証券	4.5000	6,000	5,877	848,842	2029/04/22	
	GINNIE MAE II 2.50000 06/25 TBA	特殊債券	2.5000	8,000	6,712	969,404	2055/06/01	
	GINNIE MAE II 4.00000 06/25 TBA	特殊債券	4.0000	2,000	1,835	265,045	2055/06/01	
	GINNIE MAE II 4.50000 06/25 TBA	特殊債券	4.5000	2,000	1,890	272,956	2055/06/01	
	GINNIE MAE II 5.00000 06/25 TBA	特殊債券	5.0000	2,000	1,945	280,940	2055/06/01	
	GINNIE MAE II 2.00000 07/25 TBA	特殊債券	2.0000	8,500	6,844	988,476	2055/07/01	
	GINNIE MAE II 3.00000 07/25 TBA	特殊債券	3.0000	4,000	3,499	505,377	2055/07/01	
	GINNIE MAE II 3.50000 07/25 TBA	特殊債券	3.5000	4,500	4,025	581,294	2055/07/01	
	GINNIE MAE II 5.50000 07/25 TBA	特殊債券	5.5000	4,000	3,971	573,613	2055/07/01	
	TORONTO-DOMINION BANK/THE	社債証券	2.4500	1,000	860	124,276	2032/01/12	
	AT&T INC	社債証券	4.3000	2,000	1,973	285,030	2030/02/15	
	SVENSKA HANDELSBANKEN AB	社債証券	5.5000	2,000	2,050	296,121	2028/06/15	
	PHILIP MORRIS INTERNATIONAL INC	社債証券	3.3750	1,000	955	138,020	2029/08/15	
	AMERICAN EXPRESS CO	社債証券	5.2820	400	408	58,943	2029/07/27	
	MIZUHO FINANCIAL GROUP INC	社債証券	4.2540	2,000	1,974	285,217	2029/09/11	
	MIZUHO FINANCIAL GROUP INC	社債証券	5.0980	3,000	3,026	437,072	2031/05/13	
	SUMITOMO MITSUI FINANCE & LEASING CO LTD	社債証券	5.1090	1,600	1,616	233,382	2029/01/23	
	BNP PARIBAS SA	社債証券	5.4970	2,000	2,038	294,382	2030/05/20	
	CREDIT AGRICOLE SA	社債証券	5.3350	1,500	1,523	220,031	2030/01/10	
	MITSUBISHI UFJ FINANCIAL GROUP INC	社債証券	2.3090	3,000	2,580	372,703	2032/07/20	
	STATE STREET CORP	社債証券	4.1640	2,000	1,892	273,314	2033/08/04	
	SUMITOMO MITSUI FINANCIAL GROUP INC	社債証券	5.4240	4,000	4,111	593,716	2031/07/09	
	HSBC HOLDINGS PLC	社債証券	4.5830	1,000	993	143,482	2029/06/19	
	HSBC HOLDINGS PLC	社債証券	5.5460	2,000	2,043	295,084	2030/03/04	
	VERIZON COMMUNICATIONS INC	社債証券	2.5500	1,000	886	128,003	2031/03/21	
	ABBVIE INC	社債証券	5.4000	2,000	1,910	275,923	2054/03/15	
	CITIGROUP INC	社債証券	3.8870	2,000	1,975	285,307	2028/01/10	
	CITIGROUP INC	社債証券	3.2000	500	491	71,025	2026/10/21	
	BANK OF AMERICA CORP.	社債証券	3.5930	3,000	2,937	424,243	2028/07/21	
	MORGAN STANLEY	社債証券	3.8750	1,000	996	143,885	2026/01/27	
	MORGAN STANLEY	社債証券	4.2100	2,000	1,985	286,719	2028/04/20	
GOLDMAN SACHS GROUP INC.	社債証券	4.2230	1,000	988	142,741	2029/05/01		
CANADIAN IMPERIAL BANK OF COMMERCE/CANAD	社債証券	6.0920	2,000	2,123	306,667	2033/10/03		
BPCE SA	社債証券	3.3750	200	197	28,473	2026/12/02		
ABN AMRO Bank NV	社債証券	4.8000	1,000	998	144,268	2026/04/18		
BANCO SANTANDER SA	社債証券	5.5880	1,000	1,024	147,985	2028/08/08		
通貨小計	銘柄数 金額	45銘柄		129,300	121,534	17,552,004		
カナダ	BRITISH COLUMBIA	地方債証券	2.9500	千カナダ・ドル 1,000	千カナダ・ドル 757	80,525	2050/06/18	
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄		1,000	757	80,525		

ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド

当		期			末			償還年月日																									
区	分	銘	柄	種	類	年	利		率	額	面	金	額	評	価	額																	
												外		貨		建		金		額		邦		貨		換		算		金		額	
オーストラリア		JPMorgan Chase & Co		社	債	券	4.2150		千	オーストラリア・ドル	2,000		千	オーストラリア・ドル	1,973		千	円	185,055			2029/05/22											
		BNP PARIBAS SA		社	債	券	5.2880				1,000				1,024				96,027			2029/02/15											
		Credit Agricole SA		社	債	券	4.2000				2,000				1,873				175,636			2034/05/29											
		Societe Generale SA		社	債	券	4.7000				1,000				988				92,664			2028/09/20											
		Societe Generale SA		社	債	券	4.8750				2,000				2,003				187,834			2026/10/13											
		VERIZON COMMUNICATIONS INC		社	債	券	2.3500				1,000				949				88,999			2028/03/23											
		AusNet Services Holdings Pty Ltd		社	債	券	4.2000				1,000				995				93,365			2028/08/21											
	通貨小計	銘柄数	7銘柄								10,000				9,806				919,584														
	金額																																
イギリス		UNITED KINGDOM GILT		国	債	証	券	3.7500		千	イギリス・ポンド	1,000		千	イギリス・ポンド	783			153,178			2053/10/22											
		UNITED KINGDOM GILT		国	債	証	券	4.2500				300			294				57,646			2034/07/31											
		Cooperatieve Rabobank UA		社	債	券	5.2500				1,500				1,513				295,995			2027/09/14											
		Aegon NV		社	債	券	6.6250				200				214				41,964			2039/12/16											
		InterContinental Hotels Group PLC		社	債	券	3.7500				1,000				997				195,230			2025/08/14											
通貨小計	銘柄数	5銘柄								4,000				3,803				744,015															
	金額																																
メキシコ		Mexican Bonos		国	債	証	券	7.5000		千	メキシコ・ペソ	10,000		千	メキシコ・ペソ	9,890			75,386			2027/06/03											
		Mexican Bonos		国	債	証	券	7.7500				10,000			9,464				72,142			2031/05/29											
通貨小計	銘柄数	2銘柄								20,000				19,354				147,529															
	金額																																
中国		CHINA GOVERNMENT BOND		国	債	証	券	2.8800		千	オフショア人民元	1,000		千	オフショア人民元	1,090			21,900			2033/02/25											
		CHINA GOVERNMENT BOND		国	債	証	券	2.4900				13,000			14,124				283,691			2044/05/25											
		CHINA GOVERNMENT BOND		国	債	証	券	2.2700				15,000			15,727				315,896			2034/05/25											
		CHINA GOVERNMENT BOND		国	債	証	券	2.1200				15,000			15,457				310,473			2031/06/25											
		CHINA GOVERNMENT BOND		国	債	証	券	2.4700				16,000			17,853				358,606			2054/07/25											
		CHINA GOVERNMENT BOND		国	債	証	券	2.3300				14,400			15,289				307,095			2044/08/15											
	通貨小計	銘柄数	6銘柄								74,400				79,542				1,597,663														
	金額																																
ポーランド		Poland Government Bond		国	債	証	券	1.2500		千	ポーランド・ズロチ	2,000		千	ポーランド・ズロチ	1,652			64,454			2030/10/25											
通貨小計	銘柄数	1銘柄								2,000				1,652				64,454															
	金額																																
ユーロ (ベルギー)		BELGIUM GOVERNMENT BOND		国	債	証	券	3.3000		千	ユーロ	4,500		千	ユーロ	4,059			676,134			2054/06/22											
国小計	銘柄数	1銘柄								4,500				4,059				676,134															
	金額																																
ユーロ (フランス)		FRENCH GOVERNMENT BOND		国	債	証	券	3.0000		千	ユーロ	3,000		千	ユーロ	2,953			491,969			2034/11/25											
国小計	銘柄数	1銘柄								3,000				2,953				491,969															
	金額																																
ユーロ (スペイン)		SPANISH GOVERNMENT BOND		国	債	証	券	3.4500		千	ユーロ	1,100		千	ユーロ	1,057			176,180			2043/07/30											
		SPANISH GOVERNMENT BOND		国	債	証	券	3.5500				7,300			7,603				1,266,493			2033/10/31											
		SPANISH GOVERNMENT BOND		国	債	証	券	4.7000				6,400			7,228				1,203,964			2041/07/30											
国小計	銘柄数	3銘柄								14,800				15,890				2,646,638															
	金額																																
ユーロ (イタリア)		ITALIAN GOVERNMENT BOND		国	債	証	券	0.6000		千	ユーロ	3,000		千	ユーロ	2,623			436,995			2031/08/01											

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
	ITALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.4500	1,000	千ユーロ	千円	2043/09/01
	ITALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.7000	7,000	千ユーロ	176,223	2030/06/15
	ITALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.3500	9,600	千ユーロ	1,221,033	2033/11/01
国 小 計	銘 柄 数 金 額	4銘柄		20,600	21,411	3,566,326	
ユーロ (オーストリア)	AUSTRIA GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.9000	14,500	千ユーロ	千円	2034/02/20
国 小 計	銘 柄 数 金 額	1銘柄		14,500	14,565	2,426,012	
ユーロ (その他)	ASAHI GROUP HOLDINGS LTD	社 債 券	3.3840	2,000	千ユーロ	千円	2029/04/16
国 小 計	銘 柄 数 金 額	1銘柄		2,000	2,038	339,559	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	11銘柄		59,400	60,918	10,146,641	
合 計	銘 柄 数 金 額	78銘柄				31,252,419	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。  
 (注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高 (評価額)

銘 柄 別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
外	百万円	百万円
AUST 10Y BOND FUT(オーストラリア)	1,075	-
AUST 3YR BOND FUT(オーストラリア)	-	3,029
国	996	-
LONG GILT FUTURE(イギリス)	-	-
EURO-BOBL FUTURE(ドイツ)	490	-

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。  
 (注2) 単位未満は切捨て。

(4) オプションの銘柄別期末残高

銘 柄 別	コール プット別	当 期 末		
		買 建 額	売 建 額	
外		百万円	百万円	
債券	US 10YR FUT OPT(アメリカ)	コール	4	3
		プット	-	1
	US BOND FUT OPT(アメリカ)	コール	-	-
		プット	-	0
EURO-BUND OPT(ドイツ)	コール	-	0	
	プット	-	2	

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。  
 (注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年6月16日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	31,252,419	79.2
コール・ローン等、その他	8,216,091	20.8
投資信託財産総額	39,468,510	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。  
 (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=144.42円、1カナダ・ドル=106.26円、1オーストラリア・ドル=93.77円、1シンガポール・ドル=112.55円、1イギリス・ポンド=195.63円、1デンマーク・クローネ=22.33円、1スウェーデン・クローネ=15.19円、1メキシコ・ペソ=7.622円、1オフショア人民元=20.085円、1ポーランド・ズロチ=39.01円、1ユーロ=166.56円です。  
 (注3) 当期末における外貨建純資産 (28,189,034千円) の投資信託財産総額 (39,468,510千円) に対する比率は、71.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年6月16日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	67,031,290,233円
コール・ローン等	4,682,319,036
公社債(評価額)	31,252,419,279
コール・オプション(買)	4,513,125
未収入金	30,250,268,384
未収利息	356,014,921
前払費用	11,670,726
差入委託証拠金	474,084,762
(B) 負債	34,904,081,441
コール・オプション(売)	3,806,644
プット・オプション(売)	4,419,214
未払金	34,895,855,583
(C) 純資産総額(A - B)	32,127,208,792
元本	32,947,365,423
次期繰越損益金	△ 820,156,631
(D) 受益権総口数	32,947,365,423口
1万口当り基準価額(C/D)	9,751円

\* 期首における元本額は44,068,149,828円、当作成期間中における追加設定元本額は5,008,907,088円、同解約元本額は16,129,691,493円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：  
 ネオ・ヘッジ付債券ファンド（F O F s用）（適格機関投資家専用） 32,016,668,841円  
 四国アライアンス 地域創生ファンド（年1回決算型） 785,726,181円  
 四国アライアンス 地域創生ファンド（年2回決算型） 144,970,401円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,751円です。

\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は820,156,631円です。

■損益の状況

当期 自2024年6月18日 至2025年6月16日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1,394,569,541円
受取利息	1,380,358,285
その他収益金	14,211,256
(B) 有価証券売買損益	△1,540,079,791
売買益	7,931,621,966
売買損	△9,471,701,757
(C) 先物取引等損益	13,945,316
取引益	560,296,172
取引損	△ 546,350,856
(D) その他費用	△ 4,970,923
(E) 当期損益金(A + B + C + D)	△ 136,535,857
(F) 前期繰越損益金	△1,030,199,685
(G) 解約差損益金	460,638,328
(H) 追加信託差損益金	△ 114,059,417
(I) 合計(E + F + G + H)	△ 820,156,631
次期繰越損益金(I)	△ 820,156,631

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。（下線部を変更）

<変更前>

（運用報告書）

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める運用報告書を交付しません。

<変更後>

（運用状況にかかる情報）

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める事項にかかる情報を提供しません。

# 米国ジニーメイ（為替ヘッジあり）マザーファンド

## 運用報告書 第8期（決算日 2025年8月22日）

（作成対象期間 2024年8月23日～2025年8月22日）

米国ジニーメイ（為替ヘッジあり）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. ジニーメイ（米国政府抵当金庫）が保証する米国住宅ローン担保証券 ロ. 米国国債
株式組入制限	純資産総額の10%以下

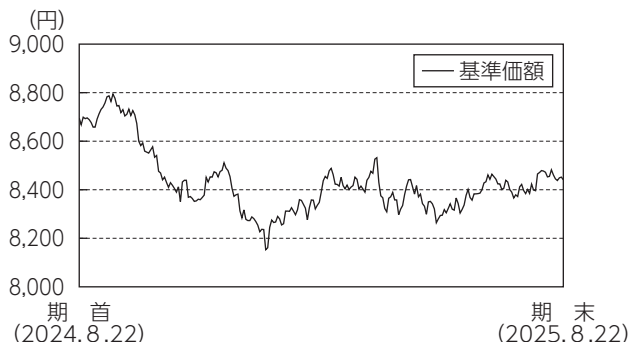
## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

# 米国ジニーメイ（為替ヘッジあり）マザーファンド

## ■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債		債 券 先 物 率	
	円	騰 落 率	組 入 比 率	%	%	%
(期首) 2024年 8月22日	8,695	-	-	89.2	-	-
8 月末	8,677	△0.2	-	88.8	-	-
9 月末	8,732	0.4	-	96.9	-	-
10 月末	8,418	△3.2	-	98.3	-	-
11 月末	8,452	△2.8	-	95.5	-	-
12 月末	8,281	△4.8	-	99.5	-	-
2025年 1 月末	8,326	△4.2	-	96.3	-	-
2 月末	8,447	△2.9	-	92.8	-	-
3 月末	8,439	△2.9	-	92.0	-	-
4 月末	8,441	△2.9	-	87.0	-	-
5 月末	8,323	△4.3	-	93.8	-	-
6 月末	8,443	△2.9	-	93.6	-	-
7 月末	8,399	△3.4	-	95.6	-	-
(期末) 2025年 8月22日	8,441	△2.9	-	94.3	-	-

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

(注4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

## 《運用経過》

### ◆ 基準価額等の推移について

#### 【基準価額・騰落率】

期首：8,695円 期末：8,441円 騰落率：△2.9%

#### 【基準価額の主な変動要因】

ジニーメイ債（※）に投資し、為替変動リスクを低減するため為替ヘッジを行った結果、保有債券の利息収入はプラス要因となりましたが、ジニーメイ債の金利が上昇（債券価格は下落）したことや為替ヘッジコストがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※ジニーメイ債とは、ジニーメイ（米国政府抵当金庫）が保証する米国住宅ローン担保証券をさします。

### ◆ 投資環境について

#### ○ ジニーメイ債券市況

ジニーメイ債の金利は上昇しました。

米国債券市場では、当作成期首から2024年9月末にかけて、インフレの鈍化と労働市場の減速などを背景にF R B（米国連邦準備制度理事会）による利下げ観測が強まり、金利は低下（債券価格は上昇）しました。しかし2025年1月末にかけては、堅調な雇用指

標が発表されたことや、米国大統領選挙を控えた財政赤字拡大への懸念が広がったことなどから、金利は大きく上昇しました。4月末にかけては、各種経済指標が予想を下振れたことや、米国の関税政策をめぐる不透明感を背景に、再度、F R Bによる利下げ観測が強まり、金利は低下しました。しかし5月末にかけては、関税政策をめぐる各国との交渉に進展が見られたことに加え、過度な景気減速懸念が後退したことから、金利は上昇しました。当作成期末にかけては、F R Bの一部高官による発言や8月初めに発表された雇用指標が市場予想を下振れたことを受け、利下げ再開への期待が高まり、金利は低下しました。

ジニーメイ債の対米国国債スプレッド（国債に対する上乗せ金利）は縮小しました。需給悪化によりスプレッドが大きく拡大する局面もありましたが、市場が落ち着きを取り戻したことや利回り水準の妙味から、スプレッドは緩やかに縮小しました。

### ◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

主として、ジニーメイ債に投資し、ジニーメイ債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

### ◆ ポートフォリオについて

ジニーメイ債に投資し、ジニーメイ債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざしました。

また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行いました。

### ◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 《今後の運用方針》

主として、ジニーメイ債に投資し、ジニーメイ債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

## ■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (保管費用)	3 (1)
(その他)	(1)
合 計	3

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

## ■ 売買および取引の状況 公 社 債

(2024年8月23日から2025年8月22日まで)

			買 付 額	売 付 額
			千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
外 国	アメリカ	特殊債券	100	27 (59)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利分は含まれておりません）。

(注2) ( )内は償還による減少分、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は四捨五入。

## ■主要な売買銘柄

## 公 社 債

(2024年8月23日から2025年8月22日まで)

当 期			期		
買		付	売		付
銘柄	柄	金額	銘柄	柄	金額
GINNIE MAE II POOL MA9905 (アメリカ)	5% 2054/9/20	千円 8,590	GINNIE MAE II POOL MA8147 (アメリカ)	2.5% 2052/7/20	千円 4,248
GINNIE MAE II POOL MB0367 (アメリカ)	6% 2055/5/20	5,812			

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ■組入資産明細表

## (1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期	当 期			末				
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちB B 格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
外貨建金額		邦貨換算金額	5年以上			2年以上	2年未満	
アメリカ	千アメリカ・ドル 578	千アメリカ・ドル 523	千円 77,716	% 94.3	% -	% 94.3	% -	% -

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## (2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区分	銘柄	柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
アメリカ	Ginnie Mae II Pool MA4652		特 殊 債 券	3.5000	% 千アメリカ・ドル 54	千アメリカ・ドル 49	千円 7,425	2047/08/20
	Ginnie Mae II Pool MA6411		特 殊 債 券	4.0000	29	27	4,083	2050/01/20
	Ginnie Mae II Pool MA7368		特 殊 債 券	3.0000	99	87	12,955	2051/05/20
	GINNIE MAE II POOL MA7533		特 殊 債 券	2.0000	13	11	1,674	2051/08/20
	GINNIE MAE II POOL MA7986		特 殊 債 券	2.0000	70	56	8,446	2052/04/20
	GINNIE MAE II POOL MA8147		特 殊 債 券	2.5000	119	100	14,972	2052/07/20
	GINNIE MAE II POOL MA8268		特 殊 債 券	4.5000	55	53	7,886	2052/09/20
	GINNIE MAE II POOL MA9171		特 殊 債 券	5.5000	39	39	5,866	2053/09/20
	GINNIE MAE II POOL MA9905		特 殊 債 券	5.0000	57	56	8,413	2054/09/20
	GINNIE MAE II POOL MB0367		特 殊 債 券	6.0000	39	40	5,993	2055/05/20
合 計	銘 柄 数 金 額	10銘柄			578	523	77,716	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年8月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	77,716	91.1
コール・ローン等、その他	7,564	8.9
投資信託財産総額	85,281	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月22日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝148.53円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（82,890千円）の投資信託財産総額（85,281千円）に対する比率は、97.2%です。

■損益の状況

当期 自2024年8月23日 至2025年8月22日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	3,049,003円
受取利息	3,049,003
(B) 有価証券売買損益	△ 5,504,741
売買益	6,009,977
売買損	△11,514,718
(C) その他費用	△ 28,184
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 2,483,922
(E) 前期繰越損益金	△ 12,749,397
(F) 合計(D + E)	△ 15,233,319
次期繰越損益金(F)	△ 15,233,319

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年8月22日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	165,215,358円
コール・ローン等	7,388,460
公社債(評価額)	77,716,761
未収入金	79,933,884
未収利息	176,253
(B) 負債	82,759,857
未払金	82,753,917
その他未払費用	5,940
(C) 純資産総額(A - B)	82,455,501
元本	97,688,820
次期繰越損益金	△ 15,233,319
(D) 受益権総口数	97,688,820口
1万口当り基準価額(C / D)	8,441円

\* 期首における元本額は97,688,820円、当作成期間中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は0円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：米国ジニーメイ（為替ヘッジあり）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用） 97,688,820円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は8,441円です。

\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は15,233,319円です。

《お知らせ》

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。（下線部を変更）

<変更前>

（運用報告書）

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める運用報告書を交付しません。

<変更後>

（運用状況にかかる情報）

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める事項にかかる情報を提供しません。

# 新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

## 運用報告書 第12期（決算日 2025年5月8日）

（作成対象期間 2024年5月9日～2025年5月8日）

新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

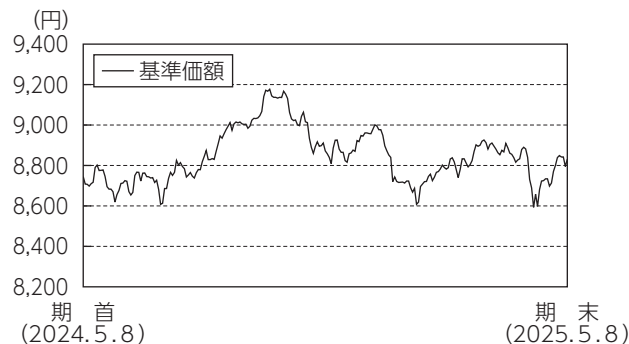
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いません。
主要投資対象	新興国の国家機関が発行する債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		J P モルガン・エマーゼィング・マーケッツ・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース)		公 社 債 組 入 比 率	債 券 先 物 率 比
	円	騰落率 (%)	(参考指数)	騰落率 (%)		
(期首)2024年 5月8日	8,745	-	12,089	-	96.7	-
5月末	8,656	△1.0	12,052	△0.3	98.7	-
6月末	8,727	△0.2	12,179	0.7	94.2	-
7月末	8,779	0.4	12,330	2.0	92.2	-
8月末	9,006	3.0	12,705	5.1	89.8	-
9月末	9,137	4.5	12,930	7.0	89.6	-
10月末	8,911	1.9	12,746	5.4	96.7	-
11月末	8,945	2.3	12,906	6.8	89.8	-
12月末	8,713	△0.4	12,749	5.5	98.4	-
2025年 1月末	8,802	0.7	12,986	7.4	87.6	-
2月末	8,895	1.7	13,104	8.4	90.2	-
3月末	8,827	0.9	13,022	7.7	95.0	-
4月末	8,849	1.2	13,145	8.7	92.3	-
(期末)2025年 5月8日	8,831	1.0	13,148	8.8	86.9	-

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) J P モルガン・エマーゼィング・マーケッツ・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J P モルガン・エマーゼィング・マーケッツ・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
- (注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：8,745円 期末：8,831円 騰落率：1.0%

【基準価額の主な変動要因】

為替ヘッジコストはマイナス要因となりましたが、債券からの利息収入や米ドル建新興国債券の価格が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○新興国債券市況

米ドル建新興国債券の価格は上昇しました。

新興国債券市場では、当作成期首より2024年9月末にかけて、各種経済指標が市場予想を下振れたことなどから、米ドル建新興国債券の金利は低下 (債券価格は上昇) しました。しかし10月に入ると、雇用指標が市場予想を大きく上回ったことや米国大統領選挙を控えて財政赤字拡大への懸念が広がったことなどから、米ドル建新興国債券の金利は上昇 (債券価格は下落) しました。11月以降は、F R B (米国連邦準備制度理事会) が政策金利・経済見通しを引き上げたことなどが金利上昇要因となった一方で、インフレの鈍化傾向の継続などが金利低下要因となり、米ドル建新興国債券の金利はレンジで推移しました。2025年4月に入ると、米国の関税政策への懸念から市場のリスク回避姿勢が強まり、米ドル建新興国債券のスプレッド (米国内債との利回り格差) が拡大したことで、米ドル建新興国債券の金利は上昇しました。しかし4月半ばには、相互関税の上乗せ分が90日間停止されたことで市場のリスク回避姿勢が和らぎ、米ドル建新興国債券の金利の上昇幅は縮小しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

◆ポートフォリオについて

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざしました。

また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。

また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

## ■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (保管費用)	3 (2)
(その他)	(1)
合計	3

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

## ■売買および取引の状況

## 公社債

(2024年5月9日から2025年5月8日まで)

			買付額	売付額
外国	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル 670	千アメリカ・ドル 1,345 ( 0)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

## ■主要な売買銘柄

## 公社債

(2024年5月9日から2025年5月8日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘柄	柄	柄	柄
	金額		金額
	千円		千円
HUNGARY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (ハンガリー)	6.125% 2028/5/22	HUNGARY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (ハンガリー)	5.25% 2029/6/16
	30,603		30,847
QATAR (STATE OF) (カタール)	3.75% 2030/4/16	South Africa Government International (南アフリカ)	4.85% 2029/9/30
	28,182		29,605
SAUDI ARABIA (KINGDOM OF) (サウジアラビア)	5% 2053/1/18	KSA SUKUK LTD (ケイマン諸島)	4.511% 2033/5/22
	26,947		29,268
PERUVIAN GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (ペルー)	3.55% 2051/3/10	Indonesia Government International Bond (インドネシア)	3.85% 2030/10/15
	8,444		27,510
Romanian Government International Bond (ルーマニア)	4% 2051/2/14	PANAMA GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (パナマ)	6.4% 2035/2/14
	4,255		26,304
		SAUDI ARABIA (KINGDOM OF) (サウジアラビア)	2.25% 2033/2/2
			25,238
		ARAB REP EGYPT (エジプト)	7.5% 2061/2/16
			21,480
		POLAND GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (ポーランド)	5.5% 2054/3/18
			15,044

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ■組入資産明細表

## (1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成区	当			期			末		
	額面金額	評価額		組入比率	うちB/B格 以下組入比率	残存期間別組入比率			
	外貨建金額	邦貨換算金額				5年以上	2年以上	2年未満	
アメリカ	千アメリカ・ドル 2,487	千アメリカ・ドル 2,132	千円 306,283	% 86.9	% 19.8	% 61.7	% 25.2	% -	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

# 新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

## (2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	種 類	期 末			債 還 年 月 日	
			年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		
					外 貨 建 金 額		邦 貨 換 算 金 額
			%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	TURKEY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	8.6000	200	211	30,310	2027/09/24
	HUNGARY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	6.1250	200	206	29,607	2028/05/22
	POLAND GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.5000	100	92	13,296	2054/03/18
	BRAZILIAN GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.7500	200	179	25,721	2031/09/12
	COLOMBIA GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.2500	200	154	22,142	2032/04/22
	Peruvian Government International Bond	国債証券	2.7800	50	26	3,819	2060/12/01
	PERUVIAN GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.5500	80	54	7,832	2051/03/10
	BONOS TESORERIA PESOS	国債証券	2.5500	200	167	24,111	2033/07/27
	DOMINICAN REPUBLIC INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.3000	150	126	18,156	2041/01/21
	QATAR (STATE OF)	国債証券	3.7500	200	195	28,052	2030/04/16
	UNITED ARAB EMIRATES (GOVERNMENT OF)	国債証券	4.0500	200	195	28,131	2032/07/07
	SAUDI ARABIA (KINGDOM OF)	国債証券	5.0000	200	166	23,971	2053/01/18
	MEXICO GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	4.2800	200	148	21,373	2041/08/14
	Argentine Republic International Bond	国債証券	1.0000	7	6	926	2029/07/09
	Argentine Republic International Bond	国債証券	5.0000	200	142	20,483	2038/01/09
	Romanian Government International Bond	国債証券	4.0000	100	58	8,346	2051/02/14
合 計	銘柄数 金 額	16銘柄		2,487	2,132	306,283	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2025年5月8日現在

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 306,283	% 86.2
コール・ローン等、その他	49,111	13.8
投資信託財産総額	355,395	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=143.64円、1ユーロ=162.57円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（314,697千円）の投資信託財産総額（355,395千円）に対する比率は、88.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	708,754,440円
コール・ローン等	30,968,591
公社債(評価額)	306,283,851
未収入金	367,621,133
未収利息	3,461,216
前払費用	419,649
(B) 負債	356,466,862
未払金	356,466,862
(C) 純資産総額(A - B)	352,287,578
元本	398,916,894
次期繰越損益金	△ 46,629,316
(D) 受益権総口数	398,916,894口
1万口当り基準価額(C / D)	8,831円

\* 期首における元本額は511,659,436円、当作成期間中における追加設定元本額は151,464,727円、同解約元本額は264,207,269円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

5資産（為替ヘッジあり）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用）	22,047,903円
スマート・ミックス・Dガード（為替ヘッジあり）	1,470,440円
スマート・アロケーション・Dガード	2,200,049円
目標利回り追求型債券ファンド	263,604,939円
ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Dガード付/部分為替ヘッジあり）	8,103,757円
ダイワ6資産バランス・ファンド（Dガード付/為替ヘッジあり）	100,211,961円
DCスマート・アロケーション・Dガード	1,277,845円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は8,831円です。

\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は46,629,316円です。

■損益の状況

当期 自2024年5月9日 至2025年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	18,723,231円
受取利息	18,723,231
(B) 有価証券売買損益	△ 16,023,029
売買益	87,475,913
売買損	△103,498,942
(C) その他費用	△ 111,344
(D) 当期損益金(A + B + C)	2,588,858
(E) 前期繰越損益金	△ 64,209,216
(F) 解約差損益金	31,507,747
(G) 追加信託差損益金	△ 16,516,705
(H) 合計(D + E + F + G)	△ 46,629,316
次期繰越損益金(H)	△ 46,629,316

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。（下線部を変更）

<変更前>

（運用報告書）

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める運用報告書を交付しません。

<変更後>

（運用状況にかかる情報）

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める事項にかかる情報を提供しません。

# 米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

運用報告書 第12期（決算日 2025年5月8日）

（作成対象期間 2024年5月9日～2025年5月8日）

米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

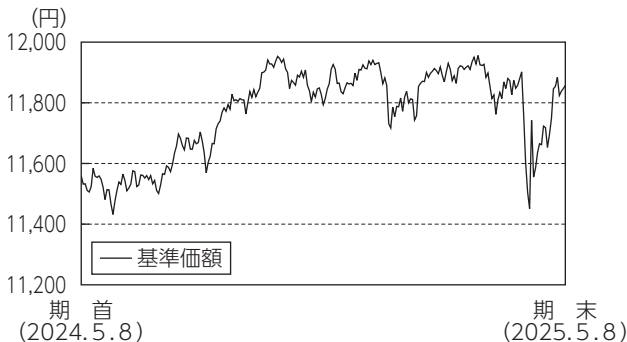
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行いません。
主要投資対象	米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）
株式組入制限	無制限

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		投 資 信 託 券 率 組 益 証 比
	騰 落 率	騰 落 率	
(期首) 2024年 5月 8日	円	%	%
5月末	11,559	-	95.0
6月末	11,476	△0.7	98.9
7月末	11,544	△0.1	99.2
8月末	11,669	1.0	92.9
9月末	11,814	2.2	93.0
10月末	11,953	3.4	95.6
11月末	11,827	2.3	96.8
12月末	11,908	3.0	93.5
2025年 1月末	11,772	1.8	95.4
2月末	11,918	3.1	94.0
3月末	11,928	3.2	93.5
4月末	11,848	2.5	94.9
4月末	11,884	2.8	92.9
(期末) 2025年 5月 8日	11,857	2.6	92.6

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：11,559円 期末：11,857円 騰落率：2.6%

【基準価額の主な変動要因】

米ドル建ハイイールド債券市況の上昇を受け、投資対象のETF（上場投資信託証券）が値上がりしたことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○米ドル建ハイイールド債券市況

米ドル建ハイイールド債券市況は上昇しました。

米ドル建ハイイールド債券市場では、当作成期首より、インフレ指標をはじめ発表された経済指標の多くが予想を下振れたことで、ハイイールド債券の金利は低下しました。2024年8月には、雇用

統計が市場予想を大きく下回ったことで、景気減速懸念から一時的にハイイールド債券のスプレッド（米国国債との利回り格差）は拡大し、ハイイールド債券の金利は上昇しましたが、利下げ織り込みの加速や、トランプ次期政権での減税や規制緩和への期待の高まりを受け、ハイイールド債券はスプレッドの縮小とともに金利が低下しました。2025年に入っても、ハイイールド債券のスプレッドの縮小と金利の低下傾向が続きました。2月には、米国経済の先行きに対する不透明感が高まったことなどから、ハイイールド債券の金利は低下しました。その後は、米国の関税をめぐる経済政策の不透明感が高まったことやインフレ懸念などから、ハイイールド債券はスプレッドのワイド化とともに金利は上昇しましたが、相互関税の一部についてその適用が90日間停止されたことなどが好感され、スプレッドは縮小し、金利も低下して当作成期末を迎えました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

◆ポートフォリオについて

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (投資信託受益証券)	1円 (1)
有価証券取引税 (投資信託受益証券)	0 (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	4 (3) (1)
合 計	5

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

# 米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

## ■売買および取引の状況

### 投資信託受益証券

(2024年5月9日から2025年5月8日まで)

銘	柄	買		付		売		付	
		□	数	金	額	□	数	金	額
外国	アメリカ ISHARES IBOXX HIGH YLD CORP		千□ 2.4		千アメリカ・ドル 191		千□ 10.9		千アメリカ・ドル 853

(注1) 金額は受渡し代金。  
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

## ■組入資産明細表

### 外国投資信託受益証券

銘	柄	期首		当期		期末	
		□	数	□	数	評 価 額	評 価 額
(アメリカ)			千□		千□	千アメリカ・ドル	千円
ISHARES IBOXX HIGH YLD CORP			31.2		22.7	1,782	256,024
合 計	□数、金額 銘柄数<比率>		31.2 1銘柄		22.7 1銘柄	1,782	256,024 <92.6%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。  
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。  
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2025年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 256,024	% 92.3
コール・ローン等、その他	21,357	7.7
投資信託財産総額	277,382	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。  
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝143.64円です。  
(注3) 当期末における外貨建純資産（257,511千円）の投資信託財産総額（277,382千円）に対する比率は、92.8%です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	525,992,887円
コール・ローン等	21,357,843
投資信託受益証券(評価額)	256,024,511
未収入金	248,610,533
(B) 負債	249,553,886
未払金	249,553,886
(C) 純資産総額(A - B)	276,439,001
元本	233,141,730
次期繰越損益金	43,297,271
(D) 受益権総口数	233,141,730□
1万口当り基準価額(C / D)	11,857円

\* 期首における元本額は339,633,765円、当作成期間中における追加設定元本額は49,112,442円、同解約元本額は155,604,477円です。  
\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：  
5資産（為替ヘッジあり）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用） 7,374,559円  
スマート・アロケーション・Dガード 2,272,504円  
目標利回り追求型債券ファンド 213,810,301円  
ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Dガード付/部分為替ヘッジあり） 8,370,151円  
DCスマート・アロケーション・Dガード 1,314,215円  
\* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,857円です。

## ■損益の状況

当期 自2024年5月9日 至2025年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	17,896,003円
受取配当金	17,757,573
受取利息	138,430
(B) 有価証券売買損益	△ 9,526,911
売買益	67,045,820
売買損	△76,572,731
(C) その他費用	△ 120,704
(D) 当期損益金(A + B + C)	8,248,388
(E) 前期繰越損益金	52,950,983
(F) 解約差損益金	△27,036,368
(G) 追加信託差損益金	9,134,268
(H) 合計(D + E + F + G)	43,297,271
次期繰越損益金(H)	43,297,271

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

## 《お知らせ》

## ■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。（下線部を変更）

<変更前>

（運用報告書）

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める運用報告書を交付しません。

<変更後>

（運用状況にかかる情報）

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める事項にかかる情報を提供しません。

# 住宅金融支援機構債 ファンド（FOFs用） （適格機関投資家専用）

## 運用報告書（全体版） 第16期

（決算日 2025年9月10日）  
（作成対象期間 2025年3月11日～2025年9月10日）

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／債券	
信託期間	2017年9月29日～2027年8月19日	
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	住宅金融支援機構債マザーファンドの受益証券
	住宅金融支援機構債マザーファンド	わが国の債券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、配当等収益等を中心に分配することをめざします。ただし、基準価額の水準等によっては、売買益（評価益を含みます。）等を中心に分配する場合があります。なお、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先（コールセンター）  
TEL 0120-106212  
（営業日の9：00～17：00）  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			ダイワ・ボンド・インデックス (DBI) 総合指数		公社債 組入比率	債券先物 比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
12期末(2023年9月11日)	円 9,642	円 20	% △1.3	502.840	% △0.9	% 98.4	% -	百万円 66
13期末(2024年3月11日)	9,604	20	△0.2	501.941	△0.2	96.1	-	58
14期末(2024年9月10日)	9,573	20	△0.1	496.254	△1.1	95.6	-	49
15期末(2025年3月10日)	9,170	20	△4.0	476.152	△4.1	98.0	-	18
16期末(2025年9月10日)	9,073	20	△0.8	472.541	△0.8	94.6	-	38

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注3) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

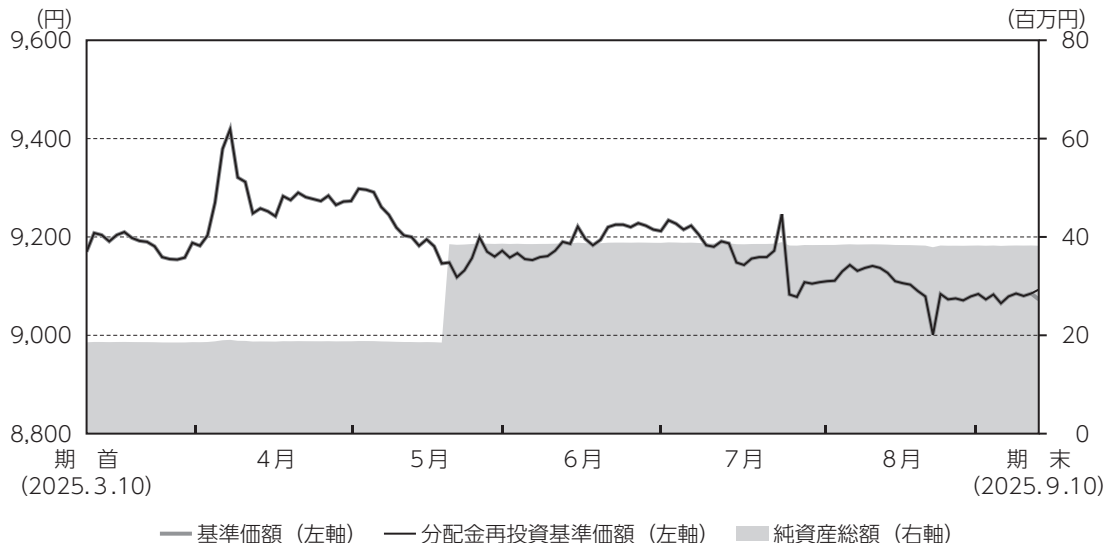
(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。

(注5) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

期首：9,170円

期末：9,073円（分配金20円）

騰落率：△0.8%（分配金込み）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

主として、住宅金融支援機構が発行する債券に投資した結果、債券価格の下落により、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

## 住宅金融支援機構債ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用)

年 月 日	基 準 価 額		ダイワ・ボンド・インデックス ( D B I ) 総 合 指 数 (参考指数)		公 社 債 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
	円	騰 落 率		騰 落 率		
(期首) 2025年 3月10日	9,170	—	476.152	—	98.0	—
3月末	9,188	0.2	479.407	0.7	98.0	—
4月末	9,273	1.1	482.074	1.2	97.4	—
5月末	9,172	0.0	475.855	△0.1	95.6	—
6月末	9,212	0.5	478.485	0.5	95.3	—
7月末	9,110	△0.7	473.634	△0.5	94.7	—
8月末	9,084	△0.9	472.163	△0.8	95.1	—
(期末) 2025年 9月10日	9,093	△0.8	472.541	△0.8	94.6	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2025.3.11～2025.9.10)

### ■国内債券市況

国内債券市場では、金利は上昇（債券価格は下落）しました。

国内債券市場では、当作成期首より、金利はおおむね横ばいで推移しましたが、2025年4月には、米国の関税政策による景気減速懸念を受けて、金利は低下（債券価格は上昇）しました。その後は、米国との貿易交渉の進展や参議院議員選挙での与党の過半数割れを受けた財政悪化懸念の高まりなどを背景に、超長期ゾーンを中心に金利は上昇しました。

超長期国債利回りの上昇を受けて、住宅金融支援機構が発行する債券の利回りも上昇しました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

主として「住宅金融支援機構債マザーファンド」の受益証券を通じて、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

### ■住宅金融支援機構債マザーファンド

主として、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。金利の方向性、利回り水準、格付けや流動性等を総合的に勘案し、ポートフォリオを構築します。

## ポートフォリオについて

(2025.3.11～2025.9.10)

### ■当ファンド

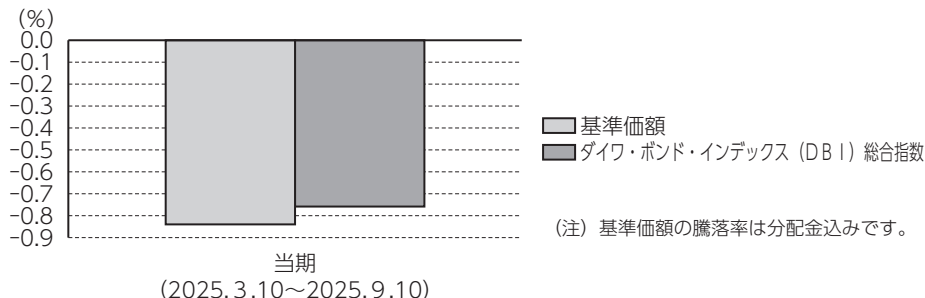
主として「住宅金融支援機構債マザーファンド」の受益証券を通じて、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

### ■住宅金融支援機構債マザーファンド

主として、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。金利の方向性、利回り水準、格付けや流動性等を総合的に勘案し、ポートフォリオを構築しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。  
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金(税込み)は下記「分配原資の内訳(1万口当り)」の「当期分配金(税込み)」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程(1万口当り)」をご参照ください。  
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳 (1万口当り)

項 目	当 期	
	2025年3月11日 ～2025年9月10日	
<b>当期分配金 (税込み) (円)</b>		<b>20</b>
対基準価額比率 (%)		0.22
当期の収益 (円)		19
当期の収益以外 (円)		0
翌期繰越分配対象額 (円)		349

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

### 収益分配金の計算過程 (1万口当り)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 19.92円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00
(c) 収益調整金	347.45
(d) 分配準備積立金	✓ 2.60
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	369.99
(f) 分配金	20.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	349.99

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

主として「住宅金融支援機構債マザーファンド」の受益証券を通じて、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

### ■住宅金融支援機構債マザーファンド

主として、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。金利の方向性、利回り水準、格付けや流動性等を総合的に勘案し、ポートフォリオを構築します。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2025.3.11~2025.9.10)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	2円	0.022%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,180円です。
(販売会社)	(1)	(0.005)	販売会社分は、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(2)	(0.017)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	－	－	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.002	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	2	0.024	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

# 住宅金融支援機構債ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

## ■売買および取引の状況

### 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2025年3月11日から2025年9月10日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
住宅金融支援機構債マザーファンド	21,094	19,968	93	87

(注) 単位未満は切捨て。

## ■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

## ■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

当作成期首保有額	当作成期中設定額	当作成期中解約額	当作成期末保有額	取 引 の 理 由
百万円	百万円	百万円	百万円	当初設定時における取得
1	-	-	1	

(注1) 金額は元本ベース。  
(注2) 単位未満は切捨て。

## ■組入資産明細表

### 親投資信託残高

種 類	期 首			当 期 末		
	□ 数	金 額	評 価 額	□ 数	金 額	評 価 額
	千口	千円	千円	千口	千円	千円
住宅金融支援機構債マザーファンド	19,405	40,406	38,022			

(注) 単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2025年9月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
住宅金融支援機構債マザーファンド	千円 38,022	% 99.3
コール・ローン等、その他	282	0.7
投資信託財産総額	38,305	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年9月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	38,305,157円
コール・ローン等	282,338
住宅金融支援機構債マザーファンド(評価額)	38,022,819
(B) 負債	91,675
未払収益分配金	84,236
未払信託報酬	6,735
その他未払費用	704
(C) 純資産総額(A - B)	38,213,482
元本	42,118,171
次期繰越損益金	△ 3,904,689
(D) 受益権総口数	42,118,171口
1万口当り基準価額(C / D)	9,073円

\* 期首における元本額は20,250,687円、当作成期中における追加設定元本額は21,867,484円、同解約元本額は0円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,073円です。

\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,904,689円です。

## ■損益の状況

当期 自2025年3月11日 至2025年9月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	368円
受取利息	368
(B) 有価証券売買損益	△ 265,734
売買損	△ 265,734
(C) 信託報酬等	△ 7,439
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 272,805
(E) 前期繰越損益金	△1,347,510
(F) 追加信託差損益金	△2,200,138
(配当等相当額)	( 1,463,425)
(売買損益相当額)	(△3,663,563)
(G) 合計(D + E + F)	△3,820,453
(H) 収益分配金	△ 84,236
次期繰越損益金(G + H)	△3,904,689
追加信託差損益金	△2,200,138
(配当等相当額)	( 1,463,425)
(売買損益相当額)	(△3,663,563)
分配準備積立金	10,970
繰越損益金	△1,715,221

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。

## ■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	83,936円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	1,463,425
(d) 分配準備積立金	10,970
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,558,331
(f) 分配金	84,236
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,474,095
(h) 受益権総口数	42,118,171口

## 収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金 ( 税 込 み )

20円

《お知らせ》

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。（下線部を変更）

<変更前>

（運用報告書）

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める運用報告書を交付しません。

<変更後>

（運用状況にかかる情報）

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める事項にかかる情報を提供しません。

# 住宅金融支援機構債マザーファンド

運用報告書 第19期 (決算日 2025年9月10日)

(作成対象期間 2025年3月11日~2025年9月10日)

住宅金融支援機構債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

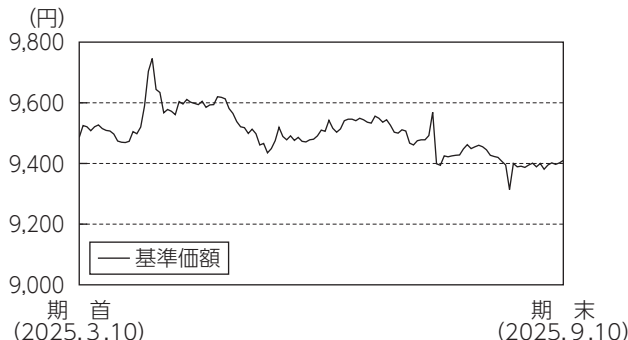
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		ダイワ・ボンド・インデックス (DBI) 総合指数		公 社 債 組入比率	債券先物 比
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首)2025年3月10日	9,486	-	476.152	-	98.9	-
3月末	9,505	0.2	479.407	0.7	98.8	-
4月末	9,594	1.1	482.074	1.2	98.2	-
5月末	9,491	0.1	475.855	△0.1	96.1	-
6月末	9,533	0.5	478.485	0.5	95.8	-
7月末	9,427	△0.6	473.634	△0.5	95.2	-
8月末	9,401	△0.9	472.163	△0.8	95.6	-
(期末)2025年9月10日	9,410	△0.8	472.541	△0.8	95.0	-

(注1) 騰落率は期首比。  
 (注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。  
 (注3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。  
 (注4) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,486円 期末：9,410円 騰落率：△0.8%

【基準価額の主な変動要因】

主として、住宅金融支援機構が発行する債券に投資した結果、債券価格の下落により、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内債券市況

国内債券市場では、金利は上昇（債券価格は下落）しました。

国内債券市場では、当作成期首より、金利はおおむね横ばいで推移しましたが、2025年4月には、米国の関税政策による景気減速懸念を受けて、金利は低下（債券価格は上昇）しました。その後は、米国との貿易交渉の進展や参議院議員選挙での与党の過半数割れを受けた財政悪化懸念の高まりなどを背景に、超長期ゾーンを中心に金利は上昇しました。

超長期国債利回りの上昇を受けて、住宅金融支援機構が発行する債券の利回りも上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。金利の

方向性、利回り水準、格付けや流動性等を総合的に勘案し、ポートフォリオを構築します。

◆ポートフォリオについて

主として、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。金利の方向性、利回り水準、格付けや流動性等を総合的に勘案し、ポートフォリオを構築しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。金利の方向性、利回り水準、格付けや流動性等を総合的に勘案し、ポートフォリオを構築します。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用	-
合 計	-

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。  
 (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2025年3月11日から2025年9月10日まで)

		買 付 額	売 付 額
国		千円	千円
内	特殊債券	-	(55,183)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。  
 (注2) ( )内は償還による減少分、上段の数字には含まれておりません。  
 (注3) 単位未満は切捨て。

## ■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

## ■組入資産明細表

## (1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	当 期		未				
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
特殊債券 (除く金融債券)	1,518,803	1,360,881	95.0	-	95.0	-	-

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## (2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	年 利 率	当 期		未	
			額 面 金 額	評 価 額	償還年月日	
		%	千円	千円		
特殊債券 (除く金融債券)	100 住宅機構RMBS	0.8400	135,795	126,601	2050/09/10	
	103 住宅機構RMBS	0.8600	97,464	90,602	2050/12/10	
	107 住宅機構RMBS	0.4800	537,180	483,139	2051/04/10	
	108 住宅機構RMBS	0.3400	496,431	443,759	2051/05/10	
	172 住宅機構RMBS	0.3100	80,930	68,491	2056/09/10	
	177 住宅機構RMBS	0.4000	82,922	70,467	2057/02/10	
	194 住宅機構RMBS	0.9400	88,081	77,819	2058/07/10	
合計	銘柄数 金額	7銘柄	1,518,803	1,360,881		

(注) 単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2025年9月10日現在

項 目	当 期	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	1,360,881	95.0
コール・ローン等、その他	71,269	5.0
投資信託財産総額	1,432,150	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年9月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,432,150,663円
コール・ローン等	71,269,355
公社債(評価額)	1,360,881,308
(B) 負債	-
(C) 純資産総額(A-B)	1,432,150,663
元本	1,521,870,207
次期繰越損益金	△ 89,719,544
(D) 受益権総口数	1,521,870,207口
1万口当り基準価額(C/D)	9,410円

\* 期首における元本額は1,526,573,239円、当作成期間中における追加設定元本額は22,199,767円、同解約元本額は26,902,799円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：  
住宅金融支援機構債ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用） 40,406,822円  
ダイワ住宅金融支援機構債ファンドーMr.フラットー 1,481,463,385円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,410円です。

\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は89,719,544円です。

## ■損益の状況

当期 自2025年3月11日 至2025年9月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	4,029,842円
受取利息	4,029,842
(B) 有価証券売買損益	△15,854,896
売買益	4,798,797
売買損	△20,653,693
(C) 当期損益金(A+B)	△11,825,054
(D) 前期繰越損益金	△78,396,992
(E) 解約差損益金	1,681,452
(F) 追加信託差損益金	△ 1,178,950
(G) 合計(C+D+E+F)	△89,719,544
次期繰越損益金(G)	△89,719,544

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。（下線部を変更）

<変更前>

（運用報告書）

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める運用報告書を交付しません。

<変更後>

（運用状況にかかる情報）

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める事項にかかる情報を提供しません。